



あきざわ りさ
秋澤 理沙さん(吉田日之出町)

【燕市立吉田中学校2年生・陸上部】

●全国中学校体育大会
陸上200メートル 優勝



▲得意のコーナーを駆け抜け、首位を走る秋澤さん。

駆け抜け掴んだ日本一

8月19日に茨城県で開催された全国中学校体育大会。陸上200メートルに出場し、24秒72で優勝した秋澤理沙さんをご紹介します。この種目で新潟県勢が頂点に立つのは初めて。まだ2年生ながら、前日の予選では24秒62の北信越中学新記録をマークした期待の新鋭です。

「優勝したときは嬉しかったですが、実感が湧かないところもあります。でも予選で良い記録が出ていたので、自信を持って走ることができました」
小さいころから走ることが好きだったという秋澤さん。小学生のときはロックダンスを習っていましたが、中学校では陸上部に入部します。高い身体能力はもちろん、練習を熱心にこなす努力家でもあります。
「チームメイトたちと毎日楽しく練習しています。嫌になったことはありません。本当にいい仲間に出会えたと思います」
そんな秋澤さんが心がけているのは「レースを楽しむこと」。

「全国大会が近づくにつれどんどん緊張していった。当日の朝はピークでした。でもだからこそ楽しもうと。家族もそう言うって送り出してくれました」
決勝では、風速3メートルを超える強い向かい風に他の選手が苦しむ中、2位以下を寄せ付けない圧巻の走りゴール。その時を「風を気にせず、楽しんでレースができました」と笑顔で振り返ります。
秋澤さんのご両親もまた、陸上で記録を残しています。お父さんは県の100メートル記録保持者。7月の県大会で、秋澤さんはお母さんの持つ新潟県記録（100メートル12秒1）を30年ぶりに塗り替えました。
今後まだまだ伸びると顧問の先生も太鼓判を押す秋澤さん。今後の目標を聞きました。
「これから楽しく陸上を続けていくこと。そして、来年も全国大会に出場して連覇を目指します」

紙上ブログ

燕市長 鈴木力



広報つばめ・子ども版「もつと、ギョッと、つばめっ子ニュース」の第10号が完成しました。
今年は感染症対策として、小学6年生に限定して募集したため、子ども記者は8人の少数精鋭となりました。
2チームに分かれた記者たちは、4カ月にわたり、企画、取材、編集の作業をすべて自分たちで行いました。
とても素晴らしい出来栄です。
思わず食べたくなるような燕の「スイーツ」の魅力や、外国語指導助手（ALT）の仕事の内容を紹介しています。
子ども記者10期生の努力に大きな拍手を送ってください。

◀こちらは有料広告です。

おかげさまで県央エリアご利用10,000世帯

超高速光インターネット

NCT 光

好評受付中!

インターネット・ケーブルテレビ・固定電話

光300Mbps + +

光おとく割キャンペーン

月額 **6,600円** (税込)

※NHK受信料は含まれていません。表記の価格は税率10%に基づく税込金額です。※各種キャンペーンの適用には条件がございます。

電話受付時間 9:30~17:30 (ドコモ光タイプCに関しては10:00~19:00)
※上記時間以外・土日祝・年末年始は時間外受付に転送されます。

0120-080-009

エヌ・シー・ティ

※この広報紙は、環境にやさしいベジタブル・オイル・インクを使用しています。